杉森

杉並区立杉森中学校
学校だより 第３８５号
平成３０年　２月２７日
平成２９年度　第１０号

「平成３０年度に向けて」－平成２９年度教育調査結果から－

副校長　福田 和子

平昌オリピックでの羽生結弦選手の金メダルや中学生初の藤井聡太六段の応援に寒さを忘れた二月でした。花を咲かせ始めた校庭の白梅に春の訪れを感じますが、まだまだ寒暖の差が大きい日が続くようです。お子様も保護者の皆様も健康管理に十分ご留意くださいますようお願いいたします。

さて、裏面に平成２９年度教育調査・学校評価アンケート結果を掲載いたしました。毎年、保護者の皆様からの回答率が上がり、本年度は、全校の８５％の保護者の皆様からご回答をいただきました。ご多用中、ご協力いただきましたことを深く感謝申し上げます。これは、保護者の皆様から本校の教育活動にお寄せいただける関心の高さ、期待の表れととらえ、この結果を元に、杉森中の教育活動を一層充実させてまいります。

平成２９年度は**杉森中の７０年の歴史と伝統を受け継ぎ、信頼される学校で一人一人が輝き、自主的・自律的に行動できる生徒を育成する**ための具体的な方策として以下の三つを掲げました。

（１）生徒に確かな学力を身に付けさせ、将来に渡って学び続ける姿勢を育む。（知）
（２）心と体の健康に関わる指導を充実し、生涯を通じて健康で活力ある生活を送るための基礎を培い、健やかな体と心身の調和のとれた人間の育成を図る。（体）
（３）豊かな心を育む教育活動の推進と将来進むべき社会で通用する力の育成を図る。（徳）

平成３０年度も継続して重点目標とすることから、平成２９年度の教育調査と学校評価の結果を受けて、以下のような改善策を展開してまいります。

（１）の「生徒に確かな学力・・」では、確立した授業規律の徹底を継続し、全教科で、主体的・対話的で深い学びとなるよう基礎・基本を確実に定着させる授業展開を推進します。数学科と英語科の２教科の少人数習熟度別指導は来年度より全学年で実施します。ICT機器を効果的に活用した授業の定着を図ります。ICT授業公開（土曜日３回実施）にぜひ、ご来校いただき、ご意見・ご感想をいただけますとありがたいです。

（２）の「心と体の健康に関わる指導・・」では、保健体育科の５分間走が持久力の向上につながったことが都の体力調査結果で検証されました。今後も５分間走を継続します。学校保健委員会やＰＴＡ主催の給食試食会を充実させ、ご家庭と学校で連携し、基本的生活習慣の確立を目指すため、より多くの情報を発信します。

（３）の「豊かな心を育む・・」では、多くの生徒が地域ボランティア活動に参加するという利点を生かし、社会貢献の精神や地域社会で共に生きる道徳実践力を育成します。生徒会が中心に行う、杉一小・馬橋小との連携の「あいさつ運動」を継続し、自治力を高めます。携帯やスマホ等のトラブルを未然に防ぐ力を育成するため「杉森中 SNS ルール」を確立します。

そして、杉森中の特色ある教育活動として ESS（イングリッシュ・サマー・スクール）、国際理解・異文化理解の土曜授業「めざせコスモポリタン」、オリンピック・パラリンピック教育の一環である伝統芸能鑑賞教室（来年度は「落語」鑑賞）等も継続して実施してまいります。

これからも杉森中の教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。また、忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

平成 29 年度　教育調査　保護者

学校経営	子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	83.9%
	連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている。	78/9%
	学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	63.1%
学級経営	学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級作りを行っている。	81.6%
学習指導	子どもは、学校の授業を通して、分かることやできることが増えている。	74.7%
	学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	64.0%
	学校は、ICT 機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業を行っている。	60.9%
道徳教育	子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	76.6%
体育・健康教育	子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	80.1%
特別支援教育	学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	36.0%
地域と共に在る学校	学校は、家庭は地域と連携・協力して教育活動を行っている。	80.4%
	計	70.9%

平成 29 年度　教育調査　生徒

学級経営	先生は、クラスのみんながわかり合い、協力し合えるようにしてくれている。	86.3%
学習指導	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	37.3%
	学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	88.0%
	先生は、授業で自分ができたことを褒めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。	65.0%
	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	96.0%
	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	68.7%
道徳教育	道徳の時間では、友達や家族、地域の人たちと共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	71.7%
体育・健康教育	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	71.3%
地域と共に在る学校	先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	67.7%
	計	72.4%

平成 29 年度　学校評価アンケート

		保護者	生徒
☆	杉森中学校の指導方針や目指す生徒像を理解している。	81.5%	83.4%
学習指導	授業は、分かりやすく、基礎・基本が身に付いている。	59.8%	81.2%
	通知表の評価は、理解できるものとなっている。	78.0%	87.1%
	道徳の授業によって、道徳的な考え方や実践力が身に付いている。	64.8%	81.4%
	総合的な学習の時間によって、課題解決、情報活用、表現などの能力が身に付いている。	62.7%	80.2%
生活指導	学校は、あいさつ等の基本的生活習慣の定着に取り組んでいる。	81.2%	93.1%
	学校は、安全についての指導や避難訓練などを十分に行っている。	86.1%	93.4%
	学校は、生徒の悩み事が相談できるように配慮している。	54.4%	78.6%
	学校は、個別に支援が必要な生徒に対して配慮している。	46.1%	64.5%
進路指導	学校は、進路について十分な情報提供をしている。	55.7%	72.9%
	学校は、進路について親身になって相談に乗ってくれる。	40.7%	63.8%
	学校は、職場体験などキャリア教育に積極的に取り組んでいる。	83.3%	82.7%
特別活動	学校行事は、生徒が活躍する場面がたくさんあり、内容が充実している。	83.6%	85.6%
	校外学習・修学旅行等は、充実した体験活動になっている。	89.0%	91.5%
	生徒会・委員会活動は、自主的・主体的活動になっている。	76.5%	87.1%
学校運営	学校は、教育方針や教育の重点を分かりやすく伝えている。	70.7%	74.5%
	学校は、校長先生を中心に教職員が協力し合っている。	62.6%	60.7%
	教員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	77.6%	80.5%
	学校は、生徒に対してきちんと説明し、意見や要望に答えている。	57.1%	74.5%
	学校環境は、いつも清潔で整備されている。	87.9%	83.9%
	学校は、明るく活気がある。	87.6%	89.9%
	学校は、杉一小・馬橋小と連携し、小中一貫教育を進めている。	79.7%	79.8%
	学校は、地域運営学校として、学校運営に生かされている。	66.5%	64.5%
	学校は、学校支援本部と連携し、特色ある教育を進めている。	81.5%	77.9%
地域連携	地域行事(祭・運動会等のボランティア)への参加によって、地域との連携が深まっている。	86.1%	83.2%
	生徒は、地域の活動や行事に協力している。	84.0%	87.7%
	学校は、学校・学年便りやホームページなどで学校の情報提供をしている。	86.4%	76.3%

3月の予定

１（木）３年都立一次発表 入学手続き ２（金）都立入学手続き締切 校内作品展準備　15:30～ ３（土）高円寺ウルトララリー ４（日）レスキュー隊修了式 ５（月）朝礼　校内作品展（始） ３年普通救急救命講習	７（水）３年校外学習 ８（木）卒業記念講演会 各種委員会 ９（金）１・２年保護者会 都立二次入試 １０（土）土曜授業 小中合同鑑賞会(2 年) １２（月）校内作品展（終）片付け	１２（月）生徒会朝礼 校内作品展（終）片付け １３（火）卒業式予行 同窓会入会式（３年） １５（木）都立二次発表・手続き １７（金）卒業式 ２０（月）春分の日 ２４（金）修了式